

総合基礎科目	こころと身体					
看護学科	選択	1単位	講義	平成30年度	後期	1年次
臨床検査学科	選択					
科目名	生命と倫理 Life and ethics					
担当教員	山本佳世子					
目的	いかに医療が進歩しても、人として「死」を免れることはできないところにおいて、いかに「生と死」に向き合うかが問われてくる。一方で、医療が進歩しからこそ、向き合わなければならない死生の問題がある。将来の医療人として、また、一人の人間として、「どう生き、どう死ぬか」といった死生の問題に向き合うことを目的とする。					
目標	1. 生命倫理の諸問題について、個別の課題に対する理解を深める。 2. 人間の存在や人権について自らの考え・思想を深め、多様な価値観を理解し、人間を尊重し生命の尊厳について考えられる態度を養う。 3. 答えの出ない問題について、考え続けるために「考えるための道具・すじ道」を身につける。					
他科目との関連						
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	レポートの成績				0.7
	その他	毎回の提出物や授業態度等を含む平常点				0.3
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	玉井真理子・大谷いづみ『はじめて出会う生命倫理』有斐閣, 2011					
参考資料	授業中に適宜紹介する。					
備考 (受講上注意、 事前学習等)	授業で学んだことを日々のニュースや身近なことと関連づけて考えることを心がけてほしい。					